



フォーラムエイトデザインフェスティバル

# 17th FORUM8 DESIGN FESTIVAL

3 DAYS 11.8<sup>WED</sup> - 10<sup>FRI</sup> + EVE 11.7<sup>TUE</sup>

All about FORUM8 Products. 品川インターシティホール

第17回 フォーラムエイトデザインフェスティバル

AUTONOMOUS DRIVING  
3DVR SIMULATION

NATIONAL RESILIENCE  
CAD / DESIGN / CLOUD

BIM / CIM & VR  
FEM ANALYSIS



主催：株式会社フォーラムエイト  
CPWC主催：Cloud Programming World Cup 実行委員会  
VDWC主催：Virtual Design World Cup 実行委員会

# フォーラムエイトデザインフェスティバル 17th FORUM8 DESIGN FESTIVAL

## ごあいさつ

「FORUM8デザインフェスティバル3Days+Eve」では、毎年新たなソフトウェア、システム事例、研究開発が発表されています。本年は、デジタルツインやメタバースが急速に認知され、VR、XRからAIも加えた展開が加速し、本格的なDXが企業、国、自治体で具体的に進展しています。そこに新しい働き方、企業活動に重要な変化が現れてきています。

第17回デザインフェスティバルは、第8回自動運転カンファレンスでDay1を開幕し、第22回3DVRシミュレーションコンテストを開催いたします。様々なVRシミュレーション、システムなどデジタルツインやデジタル田園都市構想において貴重なユースケースが発表されます。また、メタバース構築には、WebVRプラットフォームF8VPSへの展開を強力に推進しており、今回も新たな技術、機能の発表を予定しています。パブリッシング新刊出版披露では表技協の協力を得て「1日で学べるクラウド・AI」、「1日で学べる建設ICT」の執筆者講演、出版披露パーティも開催されます。

Day2では、第11回学生クラウドプログラミングワールドカップCPWC、第13回学生BIM&VRデザインコンテスト・オン・クラウドVDWCの最終審査・表彰式を行い、世界中からノミネートされた学生チームが競います。第16回国際VRシンポジウムもご期待下さい。

Day3では、最先端表現技術利用推進協会（表技協）から第7回羽倉賞の発表、表彰が行われます。群馬大学若井明彦教授による特別講演を実施します。その後、第10回ナショナル・レジリエンス・デザインアワード表彰式では、国土強靱化や防災に貢献する様々な技術作品が発表されます。Ver.11をリリースしたEngineer's Studio®などのFEM解析最新情報のプレゼンテーションも予定されています。

例年の通り、前夜祭Eveを今回はオンラインにて開催し、開催記念イベントとして国内外招待学生、入賞者などが参加できるテクニカルツアー、SPU特別ユーザー様、関係者様をご招待するカメラヒルズ懇親ゴルフも開催いたします。

本フェスティバルにて、フォーラムエイトのソフトウェア、サービスを知っていただき、ユーザーの皆様、エンジニアの皆様の生産性向上、企業の経営革新にもつながる良い機会として、ぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長 伊藤 裕二



プライムニュース (BSフジ) Newsモーニングサテライト (テレビ東京) サンデーLIVE (テレビ朝日) などでCM放送中

## PRESENT

— ご来場プレゼント —

### 会場参加

#### FORUM8オリジナルデザイン

\*画像は制作中のものでイメージです



図書カード 500円分



ボールペン

ふせん



ツバメモート



エコバッグ

### 参加お申込みはこちらから

<https://www.forum8.co.jp/fair/df/2023/>



### オンライン参加

どちらかお選びいただけます



FPB 500pt (ユーザー様)

もしくは



図書カードネットギフト  
500円分

## 17th FORUM8 DESIGN FESTIVAL 2023 — SCHEDULE

## EVE 11.7 TUE

## DAY 1 11.8 WED

## DAY 2 11.9 THU

## DAY 3 11.10 FRI

### 11月7日 火曜日 14:00-19:00

14:00-19:00 デザインフェスティバル前夜祭 テーマ “A New Road” — 未来の道を進む—

### 11月8日 水曜日 9:50-17:40

- 9:50-10:00 開会 あいさつ
- 10:00-15:15 第8回 自動運転カンファレンス 5省庁6講演
- 13:00-13:30 ご来賓あいさつ 「自動車文化を考える議員連盟」会長 古屋 圭司氏 / WRC マーク デュ ジョン氏
- 15:30-15:50 プレゼンテーション1 「デジタルツイン、メタバースを実現する国産VR/ARソフト」  
～自動運転、モビリティ、スマートシティプロジェクトへの適用～
- 15:50-16:10 プレゼンテーション2 「UC-win/RoadとF8VPS、フォーラムエイトの最新VR技術開発と今後の展望について」
- 16:10-17:20 第22回 3D・VRシミュレーションコンテスト 表彰式  
VRシステム オブザイヤー by UC-win/Road 表彰式
- 17:20-17:40 出版書籍講演 米国アリゾナ州立大学 准教授 小林 佳弘氏 / (一社) 道路・舗装技術研究協会 稲垣 竜興氏
- 17:45- ネットワークパーティ

### 11月9日 木曜日 9:50-17:30

- 9:50-10:00 開会 あいさつ
- 第24回 UC-win/Road協議会
- 10:00-10:30 プレゼンテーション1 「Shade3D最新機能紹介～高品質なメタバース空間作成と今後の展望～  
スイート千鳥エンジンの活用」
- 10:30-12:00 第11回 学生クラウドプログラミングワールドカップ CPWC 最終審査  
第13回 学生BIM&VRデザインワールドカップ VDWC 最終審査
- 13:15-14:05 特別対談 MITメディアラボ副所長 石井裕氏×メディアアーティスト 落合陽一氏
- 14:05-14:30 プレゼンテーション2 「Web3の可能性を解き放つ:FORUM8 CICリサーチラボのイノベーション」
- 14:30-15:45 第16回 国際VRシンポジウム
- 16:00-17:00 第11回 学生クラウドプログラミングワールドカップ CPWC 表彰式  
第13回 学生BIM&VRデザインワールドカップ VDWC 表彰式
- 17:00-17:30 第9回 ジュニア・ソフトウェア・セミナー 表彰式
- 17:40- ネットワークパーティ

### 11月10日 金曜日 10:00-17:00

- 10:00-10:20 開会 あいさつ
- 第9回 最先端表技協・最新テクノロジーアートセッション
- 10:20-11:20 第7回 羽倉賞発表
- 11:20-11:45 プレゼンテーション 「最先端表現技術普及活用支援の取り組み」
- 第17回 デザインカンファレンス
- 13:10-14:00 特別講演 「地盤防災の視点から国土強靱化に資する弾塑性FEM解析の応用」
- 14:00-14:35 プレゼンテーション1 「デジタルツイン・メタバースを活用した防災・減災、  
デジタル田園都市国家構想プロジェクトへの適用」
- 14:35-15:10 プレゼンテーション2 「Geo Engineer's Studio、UC-Draw・3DCADで  
FEM解析、BIM/CIMまでサポートするUC-1シリーズ最新情報」
- 15:10-15:45 プレゼンテーション3 「UC-1 CIMモデルを活用した土木構造物  
FEM解析事例と防災・環境シミュレーション最新情報」
- 16:00-17:00 第10回 ナショナル・レジリエンス・デザインアワード NaRDA 表彰式

## FORUM8 Design Festival 2023 EVE は "A NEW ROAD" をテーマにメタバースで開催

F8VPSを活用したバーチャルショールームでメタバースをご体験頂けます。



**F8VPSメタバースショールーム公開中**

DesignFestival期間中、F8VPSメタバースショールームはいつでもご覧頂けます。



VR360シミュレータ  
バーチャルフライトツアー

4軸モーションドライブシミュレータ  
FORUM8 Rally Japan Version

VRモーションシート  
ジェットコースター体験

安全運転シミュレータ  
警察庁型式認定基準適合

船舶操船シミュレータ

## 第8回 自動運転カンファレンス

英・中 同時通訳

9:50-16:10

経産省、総務省、国交省、警察庁、  
デジタル庁、5省庁6講演!

道路設計、車輛開発、ITS、ADAS・自動運転などの高度研究開発で幅広く活用されているUC-win/Roadの最新機能やシステム開発事例を紹介。第8回を迎え、関係省庁から国内外の最新動向や課題・展望について講演いただきます。

開会 あいさつ 9:50-10:00

「第17回 FORUM8デザインフェスティバル開催のご案内」

代表取締役社長 伊藤 裕二

特別講演1 10:00-10:35



経済産業省  
製造産業局自動車課  
モビリティDX室長

伊藤 建氏

■講師プロフィール  
2005年入省。質の高いインフラ輸出戦略、WTOルール交渉、カーボンニュートラルに向けた環境エネルギー政策等を担当。2023年7月より現職。

「経済産業省における自動走行等の実現に向けた取組」

我が国が自動走行分野において競争力を確保し、世界の交通事故の削減等、社会課題の解決に貢献するため、経済産業省と国土交通省が共同で「自動走行ビジネス検討会」を設置し、自動走行の実現に向けて産学官で取組を推進。本講演では、今年4月にとりまとめた「自動走行の実現に向けた取組方針Version7.0」の概要や、自動運転レベル4等の先進モビリティサービスの実現・普及に向けた新プロジェクト「RoAD to the L4」の実施状況など、経済産業省における自動走行の実現に向けた取組を紹介する。

特別講演2 10:35-11:10



デジタル庁  
国民向けサービスグループ  
参事官

麻山 健太郎氏

■講師プロフィール  
1993年運輸省(現国土交通省)に入省し、交通行政、地域振興等に携わる。2023年7月より、現職。

「デジタル庁におけるモビリティ分野の取組について」

デジタル庁では、自動運転をはじめとする地域のモビリティサービスの維持・強化につながる技術の社会実装に向け、供給・需要の双方の観点から必要な取組を進めており、取組の現状と今後の方向性について紹介する。

特別講演3 11:10-11:45



総務省  
総合通信基盤局 電波部  
新世代移動通信システム  
推進室室長

増子 喬紀氏

■講師プロフィール  
2003年総務省入省。情報通信分野における技術政策、電波政策の企画立案等に携わる。2022年7月より現職。

「協調型自動運転の実現に向けた総務省の取組」

交通事故削減・渋滞緩和、ドライバー不足解消、交通弱者支援や快適な移動空間の実現等、自動運転に対する社会の期待は高まっている。現在、世界的に自動運転の実現に向けた実証・実装が進められているところ、分岐支援などの高度な自動運転の実現には、カメラやレーダー等の車載センサに加えて、周囲の車や路側インフラ等と情報交換するV2X (vehicle to everything) 通信が重要な役割を担うことが見込まれている。本講演では、通信行政の観点から、自動運転社会の実現に向けた総務省の取組を国際動向も交えて紹介する。

ご来賓あいさつ 13:00-13:30



「自動車文化を考える議員連盟」会長  
衆議院議員

古屋 圭司氏

■プロフィール  
衆議院議員、初代国土強靱化、元防災担当・拉致問題担当大臣。国家公安委員会委員長、衆議院議員運営委員長を歴任。成蹊大学経済学部卒業、大手保険会社を経て衆議院岐阜5区にて当選11回。現在は、自由民主党政調会長代行を務め、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟会長、自動車文化を考える議員連盟会長をはじめ40を超える議員連盟会長を務める。著書:「そだったのか!!「国土強靱化」」(平成26年PHP研究所) / 「上を向こう、日本」(平成22年PHP研究所) / 「サッカー改革に学ぶ教育正常化への道」(平成17年PHP研究所)



WRC Promoter GmbH  
FIA世界ラリー選手権 ビジネス開発、プロモーター

マーク  
デュジョン氏

■プロフィール  
20シーズン以上にわたってFIA世界ラリー選手権(WRC)の営業部門の一員として、自動車部門(OEMや大手サプライヤーを含む)との商談やビジネス展開を担当。具体的なプロジェクトに、日本とアメリカで開催される新しいイベントや、WRCのインタラクティブなTVゲームなど。自動車産業、モータースポーツ、放送の分野でグローバルに経験を積み、WRCをはじめとするモータースポーツの最高峰で、大手ブランドや自動車部品メーカーとのプロジェクトに携わる。2004年から2010年にかけては、モータースポーツにおける持続可能な技術の利用を促進することを目的とした英国政府出資のシンクタンク「Energy Efficient Motorsport」に所属。英語、ドイツ語、フランス語、オランダ語に加え、スペイン語も堪能。また、国際ラリーのコードドライバーとしても活躍し、最近ではアルプス地方を5日間かけて走る電気自動車ラリーに挑戦。

特別講演4 13:30-14:05



国土交通省  
道路局 道路交通管理課  
高度道路交通システム (ITS)  
推進室長

和賀 正光氏

■講師プロフィール  
1997年建設省(現国土交通省)入省。都市局都市政策課都市環境政策室長を経て、2022年4月より現職。

「自動運転に関する国土交通省道路局の取組について」

国土交通省道路局では、自動運転の安全で円滑な走行の実現に向けた道路インフラからの支援についての取組を行っているところ。本講演では、これまでに取組んできた「中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス」の実証実験をはじめとして、今後実施予定の高速道路における自動運転トラックの実現に向けた合流支援の取組や、一般道における自動運転サービスの実現に向けた交差点等における道路状況の情報提供の取組などについて紹介する。

特別講演5 14:05-14:40



国土交通省  
自動車局  
自動運転戦略室長

林 健一氏

■講師プロフィール  
平成13年に国土交通省入省。自動車局リコール監理室長、JRTT 鉄道・運輸機構施設管理部長等を経て令和5年7月より現職。

「自動運転の実現に向けた警察の取組について」

自動運転は、その実現により、交通事故の削減、高齢者の移動手段の確保等、わが国が抱える様々な社会課題の解決に大きな役割を果たすことが期待されている。本年5月には、福井県永平寺町において全国で初めて運転者を配置しないレベル4での自動運転移動サービスが開始されたところ。本講演では自動運転技術の現状、社会実装に向けた施策など、自動運転の実現に向けた取組を紹介する。

特別講演6 14:40-15:15



警察庁  
交通局交通企画課  
自動運転企画室長

成富 則宏氏

■講師プロフィール  
平成4年4月警察庁入省。警察庁運転免許課課長補佐、警察庁総務課公文書監理室長等を経て、令和5年8月現職。

「自動運転の実現に向けた警察の取組について」

自動運転技術については、交通事故の削減、渋滞の緩和等に有効なものと考えており、警察としても、我が国の道路交通環境に応じた自動運転が早期に実現されるよう、その進展を支援すべく積極的に取組を進めている。本講演では、自動運転をめぐる最近の動向と自動運転の実現に向けた警察庁の取組、今後の課題について説明する。

プレゼンテーション 1 15:30-15:50

「デジタルツイン、  
メタバースを実現する国産VRCGソフト」  
～自動運転、モビリティ、スマートシティプロジェクトへの適用～

フォーラムエイト執行役員 システム営業マネージャ 松田 克巳

プラトなどのオープンデータを活用したデジタルツイン環境の構築、自動運転、建設機械、UAV等の各種モビリティ、スマートシティ関連プロジェクトへの適用、ROS/ROS2システムとの連携、メタバースを活用したマルチデバイス上のモニタリングシステムとしての活用等、全体のワークフロー、実プロジェクトでの事例、今後の展望について紹介します。

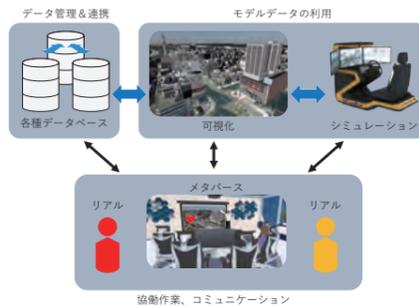


プレゼンテーション 2 15:50-16:10

「UC-win/RoadとF8VPS、フォーラムエイトの  
最新VR技術開発と今後の展望について」

フォーラムエイト執行役員 開発シニアマネージャ ベンクレアシュ・ヨアン

UC-win/RoadとF8VPSの製品最新情報及び開発のロードマップについて説明いたします。シミュレーションの対応性を向上するシステム連携機能の強化及びUC-win/RoadのPythonインタフェースについて詳細に説明いたします。デジタルツインの技術を用いたリアルタイム情報管理及び計画シミュレーションを実現するため、F8VPSのウェブアプリケーションの最新情報を説明いたします。弊社が提供する新たな合意形成手段としてのメタバース機能について紹介いたします。



ネットワークパーティ 17:45-

会場 ホワイエ

Day1を締めくくるささやかなパーティを開催いたします。フォーラムエイトの開発責任者、サポート責任者も参加し、皆様との有益な情報交換・懇親の場としてご活用いただけます。また、パーティでは、各種景品をご用意したセンシングデバイスを使用したVRゲーム大会を開催します。皆様、どうぞご参加ください。



東京開催決定!

WRCフォーラムエイトラリージャパン2023  
開催直前歓迎イベント in Tokyo

日時 2023年11月10日(金) 15:00-

場所 網町三井倶楽部 (港区三田)

第1部 15:00-17:00

フォーラムエイトラリージャパン  
カーボンニュートラルチャレンジ  
日本の合成燃料性能・技術の世界へPRイベント

日本の技術を世界にPR、政府の取組み目標を掲げ、日本企業それぞれの技術を披露し、オールジャパンでカーボンニュートラルの取組みをモータースポーツを通じて発信します

第2部 17:00-

開催記念パーティ

WRCラリージャパンイベント、選手、ラリーカーの紹介や立食パーティ等を予定しております



FORUM8 2023 FIA WORLD RALLY CHAMPIONSHIP ROUND13  
Rally Japan 2023

11月16日(土)-19日(日)



The 22nd 3DVR Simulation Contest

第22回 3D・VRシミュレーション  
コンテスト・オン・クラウド表彰式

UC-win/Road、F8VPS  
の最先端活用事例が集う  
必見イベント!

英・中 同時通訳 16:10-17:20



国内外から高度なVR作品が応募される「3D・VRシミュレーションコンテスト・オン・クラウド」。土木・建築や交通・自動車から、環境、災害対策、教育訓練からメタバースでの新たな事例など、活用分野と可能性が広がっています。本年度2回目を迎えます。VR推進協議会選考の「VRシステムオブザイヤー」の表彰も実施します。

第21回  
受賞作品



アイデア賞



高齢ドライバー向け  
運転能力評価システム  
全羅北道交通文化研修院

エッセンス賞



本厚木駅周辺における  
交通再現VRシミュレーション  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ

審査員特別賞 Digital Control賞



工場構内における出勤退勤  
時の交通シミュレーション  
日鉄テックスエンジニアリング株式会社

審査員特別賞 地域づくり賞



山間部橋梁における  
維持管理の延命措置検討  
株式会社新日本コンサルタント



VR System of the YEAR  
VRシステムオブザイヤー

\*VRシステムオブザイヤー(2022-)の審査を行うVR推進協議会は、VRを利用したバーチャルなプラットフォームの整備・提供に加えて、自治体等との連携による様々な産業分野での活用を目指して活動しています。

2022  
受賞作品

VRシステムオブザイヤー

「施工DXチャレンジ(遠隔施工等実演会)  
デジタルツインシステム」  
国土交通省



司会・進行



家入 龍太 氏

司会・進行役 / 表彰式 進行役  
BIMや3次元CAD、情報化施工などの導入により、生産性向上、地球環境保全、国際化といった建設業が抱える経営課題を解決するための情報を「一歩先の視点」で発信し続ける建設ITジャーナリスト。

審査員



関 文夫 氏

審査委員長 日本大学  
理工学部 土木工学科 教授  
日本大学理工学部土木工学科卒業後、大成建設の土木設計部設計計画室にて設計・現場を経て、道路構造物、河川、公園のデザイン等を展開。2011年より現職。



傘木 宏夫 氏

NPO 地域づくり工房 代表  
環境アセスメント学会常務理事、自治体問題研究所理事、長野大非常勤講師 他、H17地球温暖化防止活動環境大臣賞受賞。著書に「仕事おこしワークショップ」等。



原口 哲之理 氏

名古屋大学 未来社会創造機構  
客員教授  
京都大学大学院機械工学専攻修了後、トヨタ自動車にて主に実験分野で車両運動性能開発、企画分野で将来車両企画を担当。2011年より名古屋大学特任教授。現在客員教授。

各賞

- 最優秀賞 高性能クリエイターノートPC raytrek R5-RL6 通販ギフト券(10万円) トロフィー
- 準グランプリ ゲーミングノートPC GALLERIA RL5C-R35 通販ギフト券(5万円)
- アイデア賞・エッセンス賞 Shade3D・ゲームプログラミングPC 通販ギフト券(3万円)
- 審査員賞 VRヘッドセット Meta Quest 2 通販ギフト券(3万円)
- ノミネート賞 表彰盾 通販ギフト券(1万円)
- VRシステムオブザイヤー (VR推進協議会) トロフィー 通販ギフト券(30万円) PC特別協賛(株)サードウェーブ

出版書籍講演 17:20-17:40

2023年新刊書籍



イベントと併せて出版されるフォーラムエイトパブリッシングの新刊2点を紹介。執筆者・監修者の皆様をお招きして、各書籍の内容をご紹介します。

1日で学べる  
クラウド・AI  
表現技術検定公式ガイドブック

米国アリゾナ州立大学 准教授  
小林 佳弘

クラウドや人工知能をこれから学習したいと考える人を対象に、本格的な学習をする前に全体像を把握できる内容で構成。また、講習会や社員の再教育(リスキリング)を計画している方の資料・素材としても最適。



1日で学べる  
建設ICT  
表現技術検定公式ガイドブック

(一社)道路・舗装技術研究協会  
稲垣 竜興

超スマート社会(Society 5.0)の実現および「第4次産業革命」(IoT時代のものづくり)を目指し進められている「Construction」や建設ICT、DXへの展開に関わる技術・動向について解説。

## 第24回 UC-win/Road協議会- The 24th VR Conference

日・英・中 同時通訳  
9:50-14:05

開会 あいさつ 9:50-10:00

「第17回 FORUM8デザインフェスティバル開催のご案内」 代表取締役社長 伊藤 裕二

プレゼンテーション 1 10:00-10:30

### 「Shade3D最新機能紹介

～高品質なメタバース空間作成と今後の展望～  
スイート千鳥エンジンの活用

フォーラムエイトShade3D開発グループ 御厨 啓輔

最新版Ver.24ではメタバースに向けたさらなる機能を追加、強化しました。ヒューマノイドボーン、布やコーティングの質感対応、メタバース空間でのパフォーマンスを最適化するデータ軽減機能、glTFへの出力強化等、活用デモも交えてご紹介します。その他開発中の点群の読み込みからの3Dモデリングデモなど今後の展望についても紹介します。また、国産ゲームエンジン「スイート千鳥エンジン」の新機能についても紹介します。



### 特別対談 13:15-14:05 「デジタルネイチャーとAI」

本講演では、デジタル技術と自然界の交差点において浮上する計算機自然に対する深層的探究について議論を提供します。ナチュラルコンピューテーションとコンピュータシミュレーションが融合し相転移した新しい自然が、芸術、科学、哲学の領域に与えるインパクトを学際的に分析します。古代の思想と現代技術の交錯が生み出す新しい自然観の構築と、人間のオブジェクト指向での認識に対する追求を通じて、未来の可能性に対する洞察を提供します。この対話の中で、進化するデジタルの自然と、それに基づく新しい芸術的・科学的表現の展開について議論します。

MITメディアラボ副所長  
石井 裕 氏

■講師プロフィール  
1980年北海道大学大学院修士課程修了。日本電信電話公社(現NTT)入社。1988年～94年 NTTヒューマンインタフェース研究所において、リモートコラボレーション技術の研究に従事、TeamWorkStationおよびClearBoardを発明。1992年北海道大学から博士号取得。1995年MITから准教授に招聘される。1995年10月MITメディアラボにおいてタンジブルメディアグループを創設、直接操作・感知可能なタンジブルユーザインタフェース Tangible Bitsの研究を開始。2010年からは、デジタル情報により動的に変形する物理材料 Radical Atomsの研究を創始。現在MITメディアラボ副所長、タンジブルメディアグループ・ディレクター、工学博士。著書に「タンジブルビット/情報の感触 情報の気配」「OSCWとグループウェア」「グループウェアのデザイン」ほか多数。



メディアアーティスト  
落合 陽一 氏

■講師プロフィール  
東京大学大学院学際情報学府博士課程修了(学際情報学府初年度早期修了)、博士(学際情報学)。筑波大学デジタルネイチャー開発研究センターセンター長、准教授。JSTCRESTxDiversityプロジェクト研究代表、IPA認定スーパークリエイター/天才プログラマー、ヒューマンズ テクノロジー代表取締役。2019年SXSW Creative Experience-ARROW Awards受賞、2021年MIT Technology Review Innovators Under 35 Japan、2021 PMI Future 50、Apollo Magazine 40 UNDER 40 ART and TECHなどをはじめアート分野・テクノロジー分野で受賞多数。

落合陽一と石井裕が未来を語る

©中川幸邦/KADOKAWA

プレゼンテーション 2 14:05-14:30

### 「Web3の可能性を解き放つ: FORUM8 CICリサーチラボのイノベーション」

ケンブリッジ虎ノ門研究室(CIC Tokyo) 室長 マーク・アウレル・シュナベル

東京・虎ノ門ヒルズのイノベーションハブ内にある「FORUM8 CICリサーチラボ」では、Web3やメタバースにおける、将来のテクノロジーの可能性を追求しています。このラボでは、MITやWorld16の研究者と協力し、最新のイノベーションをプロトタイプングしています。今回、認証されたデジタルコンテンツ交換の提供によりユーザー体験を向上させるFORUM8のNFT Generatorを紹介します。



# The 11th CPWC / The 13th VDWC

第11回 学生クラウドプログラミングワールドカップ 第13回 学生BIM&VRデザインワールドカップ

日・英・中 同時通訳

最終審査 10:30-12:00  
表彰式 16:00-17:00

### 表彰式・進行役として弊社 CMキャラクターパクンが登場!

開発キットによるクラウドアプリのプログラミング技術を競う「第11回CPWC」と先進の建築・土木デザインをクラウドで競う「第13回VDWC」。国内外から多数の作品が集まっています。公開最終審査ではプレゼンテーションも交え、発表が行われます。

CMキャラクター  
パトリック・ハーラン氏



### VDWC/CPWCプレゼンター

進行役

パトリック・ハーラン 氏

弊社提供のテレビCMに出演しているパトリック・ハーラン氏(パクン)による進行でお届けします。

司会

多田カルティダ 氏

バンコク出身。日英タイ語MC、モデル、通訳、ナレーター



### CPWC審査員



福田知弘氏 CPWC審査委員長 大阪大学大学院工学研究科 准教授  
佐藤誠氏 東京工業大学 名誉教授  
楢原太郎氏 ニュージャージー工科大学 建築デザイン学部 准教授  
ペンクレアシュ・ヨアン氏 フォーラムエイト執行役員 開発シニアマネージャ

各賞  
ワールドカップ賞 賞金30万円 クリスタルカップ  
準グランプリ(優秀賞) 賞金10万円 優秀賞カップ  
審査員賞 賞金5万円、記念カップ  
ノミネート賞 記念品



TAP (Traffic Accident Prediction) KAAD 所属:国民中学校(韓国)

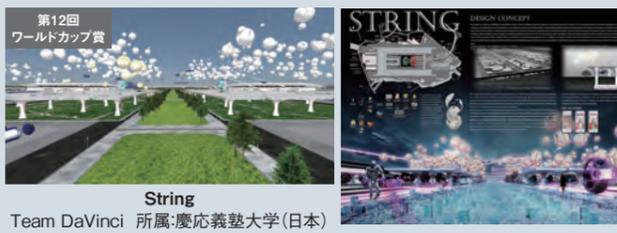


### VDWC審査員



池田靖史氏 VDW実行委員長 東京大学 工学系研究科 建築学専攻 特任教授 建築情報研究室  
コスタス・テルジディス氏 同済大学 設計創意学院教授  
長倉威彦氏 マサチューセッツ工科大学 建築学科 准教授  
C・デイビット・ツェン氏 台湾国立交通大学教授

各賞  
ワールドカップ賞 賞金30万円 クリスタルカップ  
準グランプリ(優秀賞) 賞金10万円 優秀賞カップ  
審査員賞 賞金5万円、記念カップ  
ノミネート賞 記念品



String Team DaVinci 所属:慶応義塾大学(日本)

## VR International Symposium 第16回 国際VRシンポジウム

建築・土木・都市計画等の分野における国際的な研究者のグループ「World16」のメンバーが集まり、VRの活用提案を発表・議論してきた国際VRシンポジウム。米国・フェニックス(2008)でスタートしたサマーワークショップは翌年に箱根(2009)で初の国内開催、以降は毎年世界各国を巡り、近年は米国ボストンMIT(2017)やフランス・パリ(2019)などで実施され本年、2023年はオランダ・フローニンゲンにて実施されました。研究・開発、弊社パッケージ製品への展開についての成果発表が、アリゾナ州立大学の小林佳弘氏の進行により開催されます。

日・英・中 同時通訳  
14:30-15:45



**司会進行**  
アリゾナ州立大学  
小林 佳弘

生成AIを利用した新しいスキミングの紹介

**総評・将来展望**  
7-34エド執行役員  
南雲 ショウマ  
バンクシヤウ・ヨアン

各プロジェクトがVR-VR製品開発に活用する可能性について発表

**福田和弘**  
大阪大学 工学部  
環境デザイン学科

NeRF, 建築VRの可能性について

**ミロス・バビク**  
カリフォルニア大学 サンババ  
トランス研究所 所長

ChatGPTを利用した3Dモデリング

**コスタス・テリジデス**  
中国同済大学  
設計創造学院

生成AIと新しいストーリーテリングの活用

**NeRF**  
ニューラル場 (物理方程式とAIの解)  
様々な場

**3D AI**  
ハイポリモデル  
ローポリモデル

**AI**  
リパイル  
リパイル

**スカイ・ドー**  
香港理工大学

Mxバース空間をリパイル

**コンスー・フョイ**  
バウジニア工科大学

VRと点群データの逐次アップロード

**レバッカ・バイリル**  
イスラエル・シェンカー大学  
建築学部

VRと美研館モルラーのVR表示管理ツール

**SDGS**

**VR**  
VRと建築資料のアーカイブ

**デジタルツイン**  
防災運用DX

**アミル・バナージ**  
オランダ・ハンセン応用科学大学  
サステナブル環境学部

VRを利用した建築資料のアーカイブ

**ルース・ドン**  
マイアミ大学 建築学部

VRとマシンの建築スタジオのVR表示管理ツール

**パオロ・スアマ**  
1911アピサ大学  
土木工学BEM学部

デジタルツインの防災運用DX

**マシュー・スウォー**  
ジョージア工科大学  
航空宇宙交通研究所

海上ソーラパネルのVRエネルギー計算ツール

**WRC**  
JAPAN

VRとNFT

**マク・アウエル**  
CIC Forum 8 研究所

海上ソーラパネルのNFTの連携

## 第9回 ジュニア・ソフトウェア・セミナー表彰式

日・英・中 同時通訳  
17:00-17:30

小・中学生を対象とし、冬休み・春休み・夏休みに東京本社と全国9カ所のセミナールームをTV会議で繋ぎ開催された「ジュニア・ソフトウェア・セミナー」を通じて作成されたVR作品を紹介・表彰します。



各賞

- ゴールドプライズ 金メダル 金賞表彰状
- シルバープライズ 銀メダル 銀賞表彰状
- ブロンズプライズ 銅メダル 銅賞表彰状

第8回 受賞作品



### ネットワークパーティ

17:40-

**会場** ホワイエ Day2各コンテスト受賞者の方々への祝福の気持ちを込め、また、世界中からの講演者、出席者の皆様も交えた交流の場として、ささやかなパーティを開催いたします。参加者の皆様のさらなる親交の機会として、ぜひともご参加ください。

今年のパーティは“日本の夜店”をテーマに開催!

射的 (Shooting)

りんご飴 (Apple Candy)

わたがし (Wata-gashi)

巨大ガチャガチャ (Giant Gacha-gacha)

やきそば (Yakisoba)

たこ焼き (Tako-yaki)

巨大ガチャガチャ

第9回 最先端表技協・最新テクノロジーアートセッション

英・中 同時通訳

10:00-11:45

開会 あいさつ 10:00-10:20

「第17回 FORUM8デザインフェスティバル開催のご案内」 代表取締役社長 伊藤 裕二

第7回 羽倉賞発表

表技協では最先端表現技術の一層の普及促進を図るために「羽倉賞」を創設いたしました。羽倉賞は、分野を問わず最先端の表現技術を活用した作品や取り組みを通して社会に貢献した功績を表彰することで、表現技術の質を高め幅広い分野での普及に貢献することを目的としています。この受賞作品を紹介すると同時に表彰式を実施します。

会長あいさつ 10:20-10:30



最先端表現技術利用推進協会 会長

長谷川 章氏

■プロフィール  
デジタルアートクリエイター  
1947年石川県小松生まれ。日本民間放送連盟TVCM 部門最優秀賞を始め、ACC賞など数々の賞を受賞。NHK大河ドラマ「琉球の風」を始めNHKニュース、中国中央電視台(CCVT)ロゴ、企業TVCMなど、数千本を制作。

一般財団法人  
最先端表現技術利用推進協会

10:20-11:20

各賞

- 羽倉賞 賞金20万円 トロフィー
- 企業賞 (フォーラムエイト賞) 賞金15万円
- 優秀賞 賞金10万円
- 奨励賞 賞金5万円



プレゼンテーション 11:20-11:45

「最先端表現技術普及活用支援の取組」

フォーラムエイト執行役員  
システム営業マネージャ 松田 克巳

第6回  
受賞作品

「アナモルフォーシスに基づく  
個人用裸眼立体視システム」

慶應義塾大学理工学部情報工学科  
藤代一成研究室

羽倉賞



優秀賞

「音が飛び出すビタグラスイッチ」  
ラインアレイスピーカを用いた音場合成技術  
NHK放送技術研究所 テレビ方式研究部



「超高臨場感通信技術Kirari!」  
東京2020オリンピックにおける新たな観戦体験の創造  
NTT株式会社 人間情報研究所



Design Analysis 第17回 デザインコンファランス The 17th Design Conference

英・中 同時通訳

13:10-17:00

気候変動に伴う極端気象の増加や頻発する地震などの自然災害事象に対し、国土強靱化に資するFEM解析の応用をご講演いただきます。その他、国土交通省の推進するBIM/CIMおよびi-Constructionを視野に入れて、DXや耐震・防災・情報化施工等におけるフォーラムエイトソリューションの展開を発表いたします。

特別講演

13:10-14:00

「地盤防災の視点から国土強靱化に  
資する弾塑性FEM解析の応用」

群馬大学大学院  
理工学府 教授

若井 明彦 氏

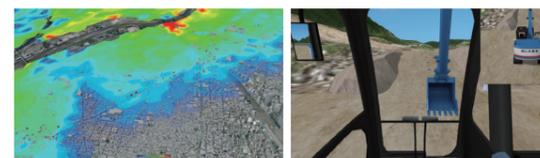
■講師プロフィール  
群馬大学大学院環境創理工学教授。専門は地盤防災、地盤と構造物との相互作用等。コンピュータによる現象予測、極端気象時/巨大地震時のメカニズム解明と減災対策等の研究に取り組む。

地震外力等により突然過大な変形を生じうる地盤ならびに土構造物の安全性を高めることは、大地震に備える国土強靱化の観点から非常に重要である。ただし、人工材料に比べて力学挙動や内部構造が分かりにくい土の材料特性を把握し、事前に適切な補強対策を施しておくことは必ずしも容易でない。本講演では、弾塑性FEMに基づいて、こうした地盤挙動を再現した事例をいくつか紹介し、今後の地盤防災・減災技術向上に向けた展望を述べたい。

プレゼンテーション 1 14:00-14:35

「デジタルツイン・メタバースを活用した防災・減災、  
デジタル田園都市国家構想プロジェクトへの適用」

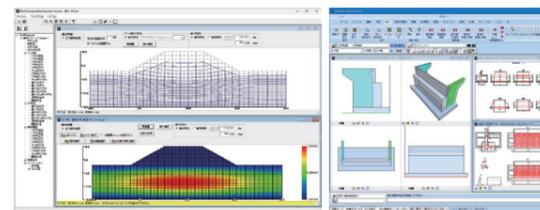
フォーラムエイト執行役員 システム営業マネージャ 松田 克巳  
プラトーなどのオープンデータ、BIM/CIMモデル等を活用したデジタルツイン環境における、各種防災・減災分野における適用事例、遠隔施工・情報化施工適用事例、メタバース環境の活用・スイートERPとの連携、デジタル田園都市国家構想の各種プロジェクト適用、維持管理における統合DB・インフラデジタルベースの活用等について、実事例を交えて紹介します。



プレゼンテーション 2 14:35-15:10

「Geo Engineer's Studio、UC-Draw・3DCADで  
FEM解析、BIM/CIMまでサポートするUC-1シリーズ最新情報」

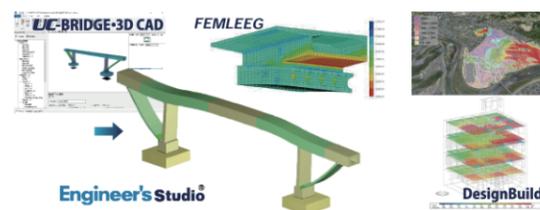
フォーラムエイト執行役員 UC-1開発マネージャ 中原 史郎  
自社開発の2次元弾塑性FEM地盤解析プログラムであるGeo Engineer's Studioや従来の2次元CADに3Dモデリング機能を搭載したUC-Draw・3DCAD等々、UC-1シリーズにおけるFEM解析やBIM/CIMへの取組や、オンライン電子納品に対応するオンライン電子納品支援ツールを紹介します。また、小規模河川の氾濫推定計算における氾濫推定図作成についても紹介します。



プレゼンテーション 3 15:10-15:45

「UC-1 CIMモデルを活用した土木構造物  
FEM解析事例と防災・環境シミュレーション最新情報」

フォーラムエイト解析支援Group長 柳 正吉  
橋梁に関する上下部工の設計から基礎の検討、橋梁全体系の動的非線形解析やUC-1設計製品の3Dデータを活用してCIMモデルを作成した事例、地下埋設物施工時に既設の基礎に与える影響を考慮した地盤FEM解析の事例などを紹介します。また、LEED認証に対応した建物エネルギーシミュレーションや防災対策にも適用した避難解析、氾濫解析シミュレーションについても紹介します。その他Engineer's Studio® Ver.11、FEMLEEG Ver.13をはじめ関連製品の最新機能および今後の開発予定を紹介します。



第10回 ナショナル・レジリエンス・デザインアワード 各賞発表と表彰式  
The 10th National Resilience Design Award

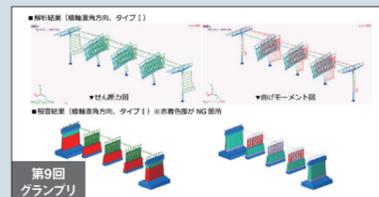


英・中 同時通訳

16:00-17:00

国土強靱化に資する優れた事例・成果が集結!

国土強靱化に資する具体的な活用事例と成果が集う「ナショナル・レジリエンス・デザインアワード」。エンジニアをはじめとした関連分野の皆様にとって情報提供・技術研鑽の場となることを願って、構造解析(土木・建築)、地盤工学、水工学、防災の分野を対象とし、優れた作品を紹介・表彰します。



「複合構造橋脚を有する既設跨線橋の  
レベル2地震時動的な非線形解析」  
一昭和初期に建設された橋梁の最新地震時荷重による耐震検討一  
株式会社KRAY



「既設鋼管アーチ水橋の耐震検討」  
一鋼アーチ部材の損傷確認と脚の非線形耐震性能照査一  
株式会社新日本コンサルタント

各賞

- 最優秀賞 高性能ノートPC raytrek R5-RL5 図書カード(5万円) トロフィー
- 準グランプリ ゲーミングノートPC GALLERIA RL5C-R35 図書カード(2万円)
- 審査員賞 Shade3D・ゲームプログラミングPC 図書カード(1万円)
- ノミネート賞 図書カード(5千円)、表彰盾

PC特別協賛(株)サードウェーブ

司会・進行



家入 龍太氏  
司会・進行役  
表彰式 進行役

建設ITジャーナリスト。生産性向上、環境保全、国際化といった建設業界の経営課題をBIM/CIMやICTの導入により解決するための情報を一歩先の視点で発信。

審査員



吉川 弘道氏  
審査委員長  
東京都市大学 名誉教授

早稲田大学理工学部卒業、技術士(建設部門)、工学博士。専門は耐震設計、地震リスク、鉄筋コンクリート、土木学会論文賞、土木学会吉田賞他受賞。著書に「都市の地震防災」など7冊を上梓。



守田 優氏  
芝浦工業大学 名誉教授

芝浦工業大学工学部土木工学科教授。専門は都市水文学、地下水水文学、洪水リスクマネジメント。著書に「地下水は語る一見えない資源の危機」(岩波新書)。

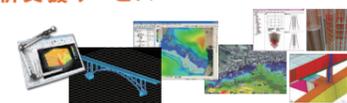


若井 明彦氏  
群馬大学 大学院理工学府 教授

群馬大学大学院環境創理工学教授。専門は地盤防災、地盤と構造物との相互作用等。コンピュータによる現象予測、極端気象時/巨大地震時のメカニズム解明と減災対策等の研究に取り組む。

対象製品

- ・FEM解析  
・Engineer's Studio® 3次元積層プレート・ケーブルの動的な非線形解析  
・FEMLEEG 総合有限要素法解析  
・WCOMD Studio  
・地盤解析(GeoFEAS Flow3D / 2次元弾塑性地盤解析 GeoFEAS2D / Geo Engineer's Studio 動的有効応力解析 UWLC / 3次元地すべり LEM3D 2次元浸透流解析 VGFlow)
- ・UC-1シリーズ  
・構造解析、橋梁上部工、橋梁下部工、基礎工、仮設工、道路土工、水工など  
・xpswmm(雨水流出解析・氾濫解析ソフトウェア)
- ・解析支援サービス



品川インターシティホール・ホワイエ

VR360°シミュレータ、安全運転シミュレータ、FORUM8 Rally Japanバージョンの4軸モーションドライブシミュレータ展示に加えて、F8VPS (Web VRプラットフォーム)によるメタバース体験を提供します。

FORUM8 ソリューションDemoコーナー

刊行書籍

DESIGN FESTIVAL 開催期間中特別価格 20% OFF

フォーラムエイト刊行書籍 [www.forum8.co.jp/product/book.htm](http://www.forum8.co.jp/product/book.htm)



2023年新刊

1日で学べる  
クラウド・AI  
表現技術検定公式ガイドブック  
米国アリゾナ州立大学 准教授  
小林 佳弘

クラウドや人工知能をこれから学習したいと考える人を対象に、本格的な学習をする前に全体像を把握できる内容で構成。また、講習会や社員の再教育(リスキリング)を計画している方の資料・素材としても最適。

2023年新刊

1日で学べる  
建設ICT  
表現技術検定公式ガイドブック  
(一社)道路・舗装技術研究協会  
稲垣 竜興

超スマート社会(Society 5.0)の実現および「第4次産業革命」(IoT時代のものづくり)を目指し進められているi-Constructionや建設ICT、DXへの展開に関わる技術・動向について解説。

Engineer's Studio®  
公式ガイドブック  
フォーラムエイト  
解析支援グループ

フォーラムエイトが広げる  
BIM/CIMワールド 増補改訂版  
監修: 家入龍太

Shade3D  
公式ガイドブック 2022  
フォーラムエイト  
Shade3D 開発グループ

都市と建築のブログ 総覧  
-50+Notes on Captivating Destinations-  
福田 知弘  
大阪大学大学院准教授

数値シミュレーションで考える  
構造解析 増補改訂版  
吉川 弘道  
東京都市大学名誉教授

プレミアム会員特別企画



お笑いコンビ  
パッケンマックン 1997年コンビ結成

吉田 真 (よしだまこと) バトリック ハーラン  
出身地:群馬県富岡市 出身地:アメリカ コロラド州  
ぐんま観光大使 福井ブランド大使  
富岡ふるさと大使 東京工業大学非常勤講師  
趣味:ルアーフィッシング、 スキー 趣味:床体操、板飛び込み、  
 バレーボール、卓球

ゴルフ  
パッケンマックン招待懇親ゴルフ  
カメリアヒルズカントリークラブ

フォーラムエイト・ラリージャパン ラリー選手参加予定!  
パッケンマックン、ラリー選手やコドライバーと一緒にプレイします。

於 : カメリアヒルズカントリークラブ <https://www.camelliahills.com/>  
〒299-0221 千葉県袖ヶ浦市大竹 265 TEL 0438-75-4111 (代表)  
時間 : 9:24 スタート (品川インターシティA棟駐車場 7:00 送迎出発予定)  
対象 : デザインフェスティバル Day1、Day2、Day3 への参加  
会費制・SPU ユーザー様ご招待



フォーラムエイトスポーツアドバイザー

森下千里

タレント等を経て衆議院宮城県第五区から出馬。61,410票を獲得して次点。USGTFゴルフフェーティングプロ。ゴルフ番組レギュラー出演多数。

観光  
テクニカルツアー

紅葉の箱根と富士を満喫!  
御殿場アウトレット

対象 : デザインフェスティバル  
Day1、Day2、Day3 への参加  
会費制・SPU ユーザー様ご招待  
11月11日(土)8:30~20:00 品川インターシティA棟発着



お申込 本案内状と同封の申し込み用紙にご記入の上お申し込みください。  
FAX : 03-6894-3888

※集合場所までの交通・宿泊は自己負担となります。  
※応募者多数の場合は抽選となります。

11.6 MON - 11.7 TUE 1日目 13:00 ~ 17:30 / 2日目 9:30 ~ 17:30  
UC-win/Road・エキスパート・トレーニングセミナー



UC-win/Road・エキスパート・トレーニングセミナーは、UC-win/Roadを販売する代理店やUC-win/Roadを使用してVR業務の提案を行うコンサルタントの方々のためのセミナーです。

参加費用 19,800円 (税抜18,000円) 日時 11月6日(月) 13:00~17:30  
11月7日(火) 9:30~17:30

会場 フォーラムエイト東京本社セミナールーム  
※裏表紙MAP参照

セミナー詳細・申込方法

フォーラムエイト HP トップ > セミナーフェア  
参加申し込みフォームよりお申込み頂けます。  
キーワード検索「エキスパート」で検索できます。



# MAP

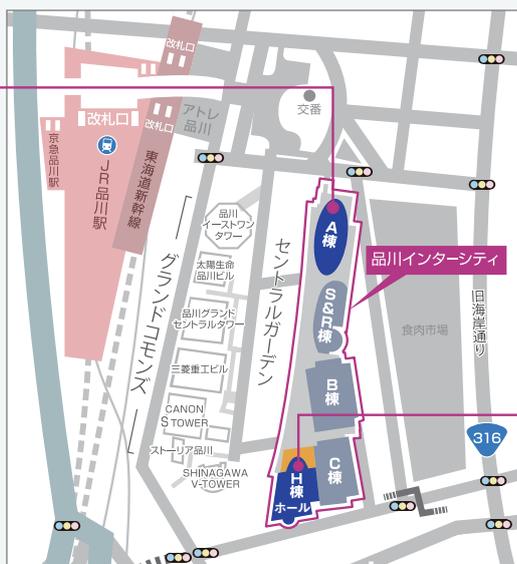
—会場案内—

エキスパートセミナー会場  
フォーラムエイト東京本社  
品川インターシティA棟21F  
ショールーム・セミナールーム



品川駅より徒歩5分

東京本社 〒108-6021  
東京都港区港南2-15-1  
品川インターシティA棟21F  
TEL (代表) : 03-6894-1888



品川インターシティは、品川駅前(JR東日本、京浜急行)に立地し山手線各駅はもとより横浜方面・千葉方面の各都市、更には成田国際空港や羽田空港にも直接アクセスできます。



イベント会場  
品川インターシティH棟1F  
ホール・ホワイエ

株式会社フォーラムエイト



ISO27001/27017 ISMS ISO22301 BCMS ISO9001 QMS ISO14001 EMS



東京本社	〒108-6021	東京都港区港南2-15-1	品川インターシティA棟21F	Tel 03-6894-1888	Fax 03-6894-3888
大阪支社	Tel 06-6882-2888	Fax 06-6882-2889	宮崎支社	Tel 0985-58-1888	Fax 0985-55-3027
福岡営業所	Tel 092-289-1880	Fax 092-289-1885	スパコンクラウド神戸研究室	Tel 078-304-4885	Fax 078-304-4884
札幌事務所	Tel 011-806-1888	Fax 011-806-1889	ケンブリッジ虎ノ門研究室 (CIC Tokyo)		
名古屋ショールーム	Tel 052-688-6888	Fax 052-688-7888	フォーラムエイト NETSUGEN 群馬デスク		
仙台事務所	Tel 022-208-5588	Fax 022-208-5590	中国上海 (Shanghai)	Mail info-china@forum8.com	
金沢事務所	Tel 076-254-1888	Fax 076-255-3888	中国青島 (Qingdao)	Mail info-qingdao@forum8.com	
岩手事務所	Tel 019-694-1888	Fax 019-694-1888	台湾台北 (Taiwan)	Mail info-taiwan@forum8.com	
沖縄事務所	Tel 098-951-1888	Fax 098-951-1889	ハノイ (Vietnam)	Mail info-hanoi@forum8.com	
			アイルランド / ロンドン / シドニー / 韓国		